



遠軽町図書館

42-3632

NO. 147

2月13日号

新着速報



『セツ下がりの女たち』

志川 節子

- ・ 水からくりの女太夫・おはつ、37 歳。
伊勢型紙の職人・おもん、41 歳。女 2
人の行く末は－。連作短編。

『最後の皇帝と謎解きを』

犬丸 幸平

- ・ 1920 年、中国。日本人絵師の一条剛
は、紫禁城に住む廃帝・溥儀に水墨画
の師として雇われる。歴史ミステリー。

『あいつらの末路』 真梨 幸子

- ・ 作家の朝美は、失礼な質問ばかり繰り返す、冴えないおばさんライターの景子と出会った。

『最後の一行white』

金子 玲介ほか

- ・ “最後の一行”で見ていた景色が変わる－。金子玲介「ゼリーに満たされて」など、最後に息を呑む短編全 4 編。

『看脚下』

千 玄室

- ・ 幼少期の思い出から茶道で国際外交をくりひろげた壮年期…。裏千家 15 代家元千玄室による最期のエッセイ。

『豊臣家の女たち』 福田 千鶴

- ・ 寧と茶々はしばしば対立する妻と愛妾のように描かれるが、彼女たちは本当に敵対していたのだろうか？

『歴史に学ぶ生命の尊厳と人権』

芝田 英昭

- ・ 生命の尊厳と人権を基軸に、第二次世界大戦以降に起こった社会問題を読み解く。

『史上最大の大量絶滅では何が起きたのか？』 土屋 健

- ・ ペルム紀末に海棲生物種の 96%が絶滅したといわれている。96%の絶滅率とは一体何か？

『空港法』

林 昌朗

- ・ 2008 年、新たに改正された「空港法」の解説書。国土交通省航空局等の元監察官がわかりやすく説明する。

『シュルレアリスムの軌跡』

サンドリーヌ・アンドルーズ

- ・ 女性芸術家たちの創造に注目し、夢見ることと生きることの間に宿るシュルレアリスムの世界を紹介。